

Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2008～2009年度 RIのテーマ

Make Dreams Real



会長 田中昌夫 幹事 大作 茂

第1942回例会（2008年9月9日）

点鐘

田中会長

ロータリーソング

我等の生業

お客様

元青少年交換留学生

アウレル・フリッツ様

会長挨拶

田中会長



皆さんこんにちは。アウレル君ようこそ！

本日はプレジデントより「蓄熱のつ

どい」から抜粋して「CO₂排出削減」と「電力負荷平準化」は国家的課題という記事を紹介します。

《地球温暖化対策の切り札「ヒートポンプ・蓄熱システム」が地球と人類の危機を救う》

「もったいないのはまだ使える機器を入れ替えることではありません。本当にもったいないのはエネルギーそのものです」ということで、エネルギーの大量消費が地球温暖化の要因になっていることは周知の通りです。しかし幸いなことに、この最悪のシナリオを回避する技術の一つは既に存在する。日本発の先進技術「ヒートポンプ・蓄熱システム」がそれだ。空気の熱をエネルギーに換える「ヒートポンプ」と、エネルギーを熱の姿で蓄える「蓄熱システム」は日本が技術革新を積み重ねてきた、世界が認める技術である。蓄熱システムは割安な夜間電力を

利用して冷熱を蓄えておき、エネルギー需要の多い昼に使うシステム。電力負荷の山と谷を平らにし、最大需要に合わせて設備投資をしなくてすむので、省コストという利点がある。少資源国日本の電力負荷平準化に大きく貢献できるのである。

幹事報告

大作幹事

地区より地区協議会プログラムの変更・訂正のお願いがきております。

地区より長寿会員ご報告のお願いがきております。

「RI長期計画のクラブ取り組みについてアンケート」がきております。

「年次計画と長期計画」「長期計画のガイド」がきております。

2770地区年次大会の信任状がきております。

ご挨拶

アウレル・フリッツ様



皆さんこんにちは。私は3年前に青少年交換プログラムでスイスから来ましたアウレルです。皆さん覚えていますか？私は日本では杉戸高校と杉戸農業高校へ行って日本の生活についてい

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

ろいと体験出来ました。本当にありがとうございました。スイスに帰ってからは高校2年生になって今年の7月と8月に試験を受けて卒業しました。今回日本に戻って来たのは、九段にある日本語学校に行って、12月7日に日本語能力試験の2級を受けるためです。でもスイスに帰ってからは週に一回しか日本語の勉強に行けなかったため日本語も随分忘れてしまいました。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

委員会報告

ロータリー財団委員会

渡辺良一委員長



国際ロータリー日本事務局から関口会員にロータリー財団の大口寄付に対して感謝のクリスタルとダイヤ入りのピンバッジ等が届いておりますのでお渡し致します。

奉仕プロジェクト委員会

細井会員



先日行ってきた奉仕プロジェクトのセミナー報告ですが、皆さんにお配りしたものがスライドで説明されましたので、簡単にお話をします。

奉仕プロジェクトの基本的な考え

- ・毎日5歳未満の子供が30,000人も死んでいる。3秒に一人。
- ・肺炎やはしか、マラリヤ等、治療可能な病気で死んでいく。
- ・安全は水が無いために毎日6,000人が死んでいく。8秒に一人

具体的目標

世界の子供の死亡率を低下させよう

強調事項

- ・水問題
- ・保健および飢餓救済
- ・識字率の向上

R財団の最優先課題 ポリオ撲滅

公共イメージの向上

会員増強・クラブ拡大

奉仕プロジェクト部門基本方針

* 「クラブが主役、あなたが主人公」

* 3部会共通のテーマ

「子供の死亡率を低下させる奉仕プロジェクト」

* 3部会、6委員会の連携により各クラブに対する情報の提供

CLPについて

クラブ・リーダー・シップ・プランの利点

・クラブの将来について。すべての会員に意見を述べるチャンスが与えられる。

・クラブ運営を簡素化することによって、奉仕と親睦に集中するためにより多くの時間を会員に与える。

・クラブ会員がより一層関与することによって、将来のクラブおよび地区指導者が育成される。

・クラブ活動に会員がより多くさんかするにつれ、会員保持率が高くなり、退会防止につながる。

・クラブ指導者は、クラブ目標を達成するためにより多くの会員の協力を得ることができる。

奉仕プロジェクト委員会

渡辺孝会員



先日行われた奉仕プロジェクトセミナーの職業奉仕部門に出席して来ましたので簡単に

報告を致します。

私の一番印象に残ったこと言葉は、「ロータリアンは企業経営者なので成功をして儲けることは結構だ。しかし、やり方については他人を騙したり、偽りの商品を買ったりしてはダメだ。公正なものでなければならない。正義・道徳に

反して儲けてはいけない。」ということでした。先月のロータリーの友にも載っていましたが、食品偽装の経営者のほとんどがロータリアンだったというのは、とても残念な気がしました。また、友情を持ちましょうということで、ロータリアンだけではなく、広く社会一般にも友情を持ちましょうということです。そして、すべて他人にしてもらいたいと思うことを他人にもしてあげることですというロータリーの黄金律を忘れないようにとの再確認がありました。

次に、健康増進委員会からお話があり2770地区の45%のクラブに病気のため長期欠席をしている方がいるそうです。特にタバコは止めましょう。喫煙は病気です。ということで、すべての面で模範となれるよう健康面でも気をつけましょうとのことでした。

雑誌紹介



金子委員長

まず縦書きの7Pから11Pの「クラブ探訪」では会津若松ロータリークラブを紹介していま

す。会津若松ロータリークラブの会員名簿を一覧して、やはり漆器関連の仕事についている方々が何人もいますので地場産業健在と喜んだが、かなり様変わりして、町の主力産業は電子精密機械になっているそうです。またクラブとして力を入れているのが「就業体験プログラム」で市内の7高校の1.2年生に呼びかけて、春休みに希望者100人弱を対象に実施しているようです。初日は全員を一堂に集めてマナー電話対応の研修、二日目からの三日間はロータリークラブの会員がかかわる事業所、あるいは地元企業の事業所での実務体験、最終日は勤労体験についてのグループ討論、感想文の作成といったプログラムである。

同じく縦書きの13Pには「適性飲酒」ということでアサヒビール名古屋支社副支店長の方が投稿しておりますので読んでみてください。

それと15Pの川柳を一句紹介します。

「とりあえず お前前期で わしゃ後期」

22Pと27Pには久喜菖蒲ロータリークラブの記事が載っておりますので是非お読みください。

9月は新世代のための月間ですので横書きの6Pから13Pまでは各クラブの「若い人のためにできること」という活動を紹介しておりますので抜粋してみます。

「君たちは大丈夫か」出水ロータリークラブ「ネットに潜む罠、君たちは大丈夫か！」をメインテーマに、5月2日、出水商業高校にて生徒、保護者、ロータリアンなど約500人の参加のもと、新世代フォーラムを開催しました。ここ3年間は高校生を対象に、社会的に身近な問題をテーマとして取り上げており、一昨年の「性」昨年の「ドラッグ」に続き、今年は「ネット犯罪」特に、携帯電話に焦点を絞り、ネットの光と影の部分について話し合ってみました。1部は鹿児島県警サイバー犯罪対策室担当者から「ネットトラブル等の具体的事例と対策について」というDVDの供覧と講話があり、生徒たちは普段遭遇しないような事例に驚き熱心に傾聴していました。2部は「遭わない・起こさせない!!」をサブテーマに10人が壇上で活発な討議を行いました。そして、自己責任において、正しい・正しくない情報を見極める・携帯電話に振り回されない等、対抗策が出てきましたが、我々のサポートも必要だと思います。

出席報告

仁部会員

出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
9/9	29	14	15	6	68%

スマイル報告

仁部会員

関口会員・・・涼しくなって酒の美味しい季節になりました。アウレル君ようこそ!

武井会員・・・四国の金比羅985段登りました。まだまだです?!・・・

渡辺良一会員・・・山本某議員は油紙に火の付いたようによく喋りましたが、もう燃え尽き症候群になってしまったのですか?

本日投入額	14,000円
累計額	215,000円